

コロナに負けないビジネス

2019年12月に初めて患者が確認されたとされる新型コロナウイルス感染症(*1)。2020年4月には緊急事態宣言が発令されるなど、国民生活、経済活動に大きな影響を及ぼしています。

今回は、在宅勤務への取組みや補助金の申請、今後の事業継続計画を考える事業者・社員の皆様に役立つ情報や、リーマン・ショック、古典など、過去の事例や先人の知恵などを知るのに役立つ図書・雑誌をご紹介します。

※臨時休館中でも、ご紹介している資料のうち、図書は郵送貸出（有料）により、雑誌記事は郵送複写（有料）によりご利用いただけます。（詳しいご案内は、最終ページに掲載します。）

※図書の中には、簡単な内容紹介を埼玉県立図書館ウェブサイトでご覧いただけるものがあります。（「蔵書検索」で検索してください。）（<https://www.lib.pref.saitama.jp/index.html>）

※インターネット情報の最終確認日は2020年4月24日です。

1 在宅勤務に役立つ情報

(1) 在宅勤務(テレワーク)

急に慣れない在宅勤務を行うことになってしまった…

<インターネット情報>

●《テレワーク情報サイト》総務省

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/telework/furusato-telework/index.html

☆ テレワークとは、ICTを活用した、時間と場所を有効に活用できる柔軟な働き方のこと。テレワーク「tele=離れたところで」と「work=働く」をあわせた造語

- ・「導入事例検索」地域、業種、キーワード（在宅勤務、ウェブ会議・チャットなど）、人数・規模などで検索可能
- ・「テレワークの相談」相談窓口の紹介
- ・「ガイドブック」総務省・厚生労働省・経済産業省・国土交通省などの省庁およびテレワーク協会が作成したガイドブック等を紹介。

●《一般社団法人 日本テレワーク協会》 <https://japan-telework.or.jp/>

- ・「新型コロナウイルス対策テレワーク導入助成金のお知らせ」

（https://japan-telework.or.jp/teleworkcourse_tokureishinsei_qa/）

<図書・雑誌>

請求記号『書名』（編著者名 出版者 出版年月）（資料番号）

※ 資料番号は、図書及びCD郵送サービス申込時に必要

- 1 ⑤336.4/テ『在宅勤務（テレワーク）が会社を救う』（田澤由利著 東洋経済新報社 2014.2）
（資料番号 102761921）

☆ 失敗事例を掲げてそこから見えてくる課題とその解決策を提示しているところが印象的。
例えば「在宅での仕事をどう作り出すか」という課題への解決策は「いつもの仕事在宅勤務でも（離れていても）できるようにする。」です。（p99-101）

また、「成功する在宅勤務導入の十か条」（p112-137）の十には、「会えないからこそ、会える時間を大切にするとあります。突然在宅勤務を命じられて、一緒に働く仲間と会えなくなってしまう多くの方々、次に会う時には、その時間を大切にしたいですね。

- 2 ⑤336.4/ツ『実践！テレワークで「働き方改革」』（日本テレワーク協会監修 日本経済新聞出版社 2018.1）（103156287）
- 3 雑誌記事「新型コロナウイルスで浸透するテレワーク 危機に不可逆に進む新しい働き方」
（『日経ビジネス 2020年2月17日』p16-17 日経BP社 2020.2.17）
- 4 雑誌記事「コロナを奇貨に在宅勤務拡大を」

（『週刊東洋経済 2020年4月11日』p9 東洋経済新報社 2020.4.11）

(2) 情報セキュリティ 在宅勤務でパソコンを使うけれど、セキュリティは・・・

<インターネット情報>

- 《国民のための情報セキュリティサイト》総務省
https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/index.html
・「企業・組織のための対策」https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/business/index.html
- 《テレワークセキュリティガイドライン 第4版 平成30年4月》総務省
https://www.soumu.go.jp/main_content/000545372.pdf
- 《情報処理推進機構》 <https://www.ipa.go.jp/index.html>
・「情報セキュリティ・ポータルサイト」 <https://www.ipa.go.jp/security/kokokara/index.html>

<図書>

- 5 007.609/㉔『情報セキュリティ白書 2019』（情報処理推進機構 企画・著作・制作 情報処理推進機構 2019.8）（103283628）
- 6 007.609/㉔『情報セキュリティ概論』（瀬戸洋一[ほか]著 改訂版 日本工業出版 2019.3）（103209961）
- 7 318.5/㉔『これで万全！自治体情報セキュリティ』（大山水帆著 日本加除出版 2017.4）（103074118）
- 8 007.609/㉔『情報セキュリティの現状と動向について 平成27年度』（ラック〔著〕, 防衛基盤研究センター刊行物等編集委員会編 防衛基盤整備協会 2016.2）（102932282）
- 9 007.609/㉔『事例から学ぶ情報セキュリティ』（中村行宏、横田翔著 技術評論 2015.2）（102866084）
- 10 336.17/㉔『機密情報の保護と情報セキュリティ』（畠中伸敏著 日科技連出版 2016.1）（102963097）
- 11 007.609/㉔『情報セキュリティ入門』（羽室英太郎著 第3版 慶応義塾大学出版会 2014.9）（102835766）

(3) 労務管理 在宅勤務を始めたけれど、労務管理をどうしよう・・・

<インターネット情報>

- 《テレワークにおける適切な労務管理のためのガイドライン》厚生労働省
<https://www.mhlw.go.jp/content/000553510.pdf>

<図書>

- 12 ⑤336.4/㉔『新しい人事労務管理』（佐藤 博樹[ほか]著 第6版 有斐閣 2019.12）（103290326）
☆ p152-155「勤務場所の柔軟化と多様化 テレワーク」の項があります。
- 13 ⑤336.4/㉔『自然災害時の労務管理の実務』（労務行政研究所編 労務行政 2019.8）（103271300）
- 14 ⑤336.4/㉔『労務管理のツボとコツがゼッタイにわかる本』（寺林 顕[ほか]著 第2版 秀和システム 2019.8）（103271250）
☆ p132-136「9 在宅勤務って流行っているのですか？」に制度を確立させるための「法律上のツボ」「実務上のツボ」があります。
- 15 ⑤366.4/㉔『女性活躍のための労務管理 Q&A164』（堀下和紀[ほか]著 労働新聞社 2017.7）（103089413）
- 16 ⑤336.4/㉔『現場の管理職が知っておきたい女性社員の労務管理 AtoZ』（江上千恵子著 第一法規 2017.3）（103064754）
☆ p258-262に「在宅ワーク・在宅勤務」の項があり、「就業規則規定例」の掲載もあります。
- 17 ⑤336.44/㉔『就業規則の法律実務』（石寄信憲編著 第4版 中央経済社 2016.12）（103014379） ☆ p893-899に「在宅勤務規程」の例があります。

2 資金繰りに役立つ情報

<インターネット情報>

- 《J-Net21 経営課題を解決する羅針盤》中小企業基盤整備機構
<https://j-net21.smrj.go.jp/index.html>
 - ・「新型コロナウイルス関連情報」 支援関連情報などをまとめている
 - ☆ ビジネス Q&A「新型コロナウイルスの感染症の影響による事業継続について何を準備すればよいか教えてほしい。」には、チェックリストなどの紹介とともに、事業継続計画書（BCP）作成関連情報のリンクもあります。
- 《企業の皆さまへ-新型コロナウイルス感染症について-》埼玉県
https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/r020131_shingatakorona.html
 - ・「新型コロナウイルスの影響を受けている中小企業者への金融支援について」
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0805/seidoyushi/07j-corona.html>

(1) 事業計画書作成 補助金・助成金を申請したい。「事業計画書」どうやってつくろう・・・

<図 書>

- 18 ⑤336.1/セイ『成功へのストーリーが見える、伝わる！事業計画書の作り方』（三浦 太著 三笠書房 2019.5）（103196473）
- 19 ⑦336.1/ヲ『事業計画書は1枚にまとめなさい 公庫の元融資課長が教える開業資金らくらく攻略法』（上野光夫著 ダイヤモンド社 2016.4）（102979077）
- 20 ⑤336.1/サイ『最新事業計画書の読み方と書き方がよ〜くわかる本』（松本英博著 第3版 秀和システム 2015.8）（102979044）
- 21 ⑦336.1./ニ『認定支援機関のための業種別経営改善計画の作り方 サービス業編』（長谷川勇編著 ぎょうせい 2019.12）（103302675）
- 22 ⑦336.1./ニ『認定支援機関のための業種別経営改善計画の作り方 卸・小売業編』（長谷川勇編著 ぎょうせい 2019.12）（103302667）
- 23 ⑦336.1./ニ『認定支援機関のための業種別経営改善計画の作り方 製造・建設業編』（長谷川勇編著 ぎょうせい 2019.12）（103302659）

(2) キャッシュフロー キャッシュ・フローも確認しなくては・・・

<図 書>

- 24 ⑤336.92/ケ『決算書はここだけ読め！ キャッシュ・フロー計算書編』（前川修満著 講談社 2010.8）（103039780）
 - ☆ 会計の知識をあまりもっていない人が、キャッシュ・フロー計算書（その会社のお金の収支を示した書類）を読むためのポイントが書かれています。
- 25 ⑦336.82/ヲ『起業5年目までに知らないとコワイ資金繰りのキホン キャッシュ・フローを劇的に改善する57の具体的手法』（山口真導著 すばる舎リンケージ 2014.7）（102866571）
- 26 336.8/ヒ『ビジュアルキャッシュフロー経営の基本』（前川南加子、野寺大輔編 日本経済新聞社 2002.9）（101166866）
- 27 ⑤336.92/サイ『最新キャッシュフロー計算書がよ〜くわかる本』（金井正義著 第3版 秀和システム 2017.9）（103084786）
 - ☆ 図をまじえながら、キャッシュフロー計算書について解説しています。
- 28 338.54/ヲ『キャッシュフロー・ファイナンス』（入道正久著 金融財政事情研究会 2011.3）（102402575）

3 考えごとに役立つ情報

(1) リーマンショック 大変なことになってしまった！リーマンショック以来、それ以上とも言われている。あのときはどうやって乗り越えたんだろう…

<図書・雑誌>

- 29 雑誌『**経済同友 2018年7月**』特集「リーマンショックから10年～日本企業はどう変わったか」(経済同友会 2018.7)
☆ 特集の内容
p4-5 「データで比較するリーマン・ショック前後の世界と日本の変化」
p6-7 富山和彦「リーマン・ショックで露呈した産業構造の転換の遅れ」
p8-9 宮田孝一「円高を受けて進んだ体質改善脱自前主義でイノベーションを」
p10-11 朝田照男「苦戦が続くサービス業国と企業が協力して規制緩和を」
- 30 332.107/加『**グローバル化とショック波及の経済学 地方自治体・企業・個人の対応**』(小川光編 有斐閣 2016.10) (103009445)
☆ p127-162「リーマン・ショックと金融支援の効果」
- 31 338.9/㉸『**金融危機と中央銀行**』(伊豆久著 九州大学出版会 2016.4) (102969086)
☆ p29-69「リーマン・ショックとFRB」
- 32 雑誌『**アジア研ワールド・トレンド 2011年6月**』特集「リーマンショック後の世界的景気後退と発展途上国の政策対応」(日本貿易振興機構アジア経済研究所研究支援部 2011.6)
☆ 特集の内容
p2-3 国宗浩三「特集にあたって」
p4-9 高阪章「マクロ金融リンケージと金融深化－東アジアの視点」
p10-13 佐藤仁志「企業活動の国際化とマクロ経済変動」
p14-17 曾根康雄「危機対応で露見した中国の過剰貯蓄問題」
p18-21 島根良枝「インドにおける金融危機への対応と二極化する影響」
p22-26 三重野文晴、猪口真大「タイ金融部門の近年の変容とリーマン・ショックのインパクト－ASEAN内比較の観点から」
p27-31 柏原千英「フィリピンにおける政策対応－財政制約と雇用・経済成長維持との綱引き」
p32-35 井上武「高成長から深刻な不況に直面するラトビア経済」
p36-41 松澤祐介「二〇〇八年の中東欧諸国の危機と政策対応について」
- 33 304/ニ『**日経大予測 2019 これからの日本の論点**』(日本経済新聞社編 日本経済新聞出版社 2018.10) (103166203)
☆ p106-120に「リーマン10年、ちらつく危機再来と機会」があります。
- 34 210.76/㉸『**ザ・クロニクル戦後日本の70年 13 2005-09 再生への苦闘**』(〔共同通信社戦後70年写真事業実行委員会〕〔編〕 共同通信社 2015.9) (102920246)
☆ p10-15に「リーマン・ショック」の項があります。
- 35 332/リス『**リスク、人間の本性、経済予測の未来**』(アラン・グリーンズパン著、斎藤聖美訳 日本経済新聞出版社 2015.9) (102922796)
- 36 338/リス『**リスクマネジメントの本質**』(Michel Crouhy[ほか]著 三浦良造〔ほか〕訳 第2版 共立出版 2015.8) (102917499)
- 37 338.3/㉸『**金融規制の新展開**』(金融調査研究会事務局 2014.9) (102803681)
☆ p113-126「リーマン・ショックによる社債市場の混乱と貸出市場の役割」
- 38 338.19/㉸『**熱狂、恐慌、崩壊 金融危機の歴史**』(C.P.キンドルバーガー、R.Z.アリバー著 高遠裕子訳 原著第6版 日本経済新聞出版社 2014.9) (102836368)
☆ p405-428「リーマン・ショック－避けられた恐慌」

- 39 332.107/ㇿ『現代日本経済』（橋本寿朗[ほか]著 第3版 有斐閣 2011.6 (102417151)
 ☆ p320-329「リーマン・ショックと世界同時不況」
- 40 337.9/ㇿ『世界同時不況と景気循環分析』（浅子和美[ほか]編 東京大学出版会
 2011.3) (102406477)
- 41 338.9/ㇿ『世界金融危機と信用リスク』（上野孝司、ブルームバーグニュース編著 日本
 評論社 2011.2) (102397338)
- 42 336.1/ㇿ『企業戦略白書 日本企業の戦略分析：2009 9』（沼上幹、一橋MBA戦略ワ
 ークショップ著 東洋経済新報社 2011.1) (102344835)
- 43 331.845/ㇿ『危機における市場経済』（飯田和人編著 日本経済評論社 2010.3)
 (102441672)

(2) 先人の知恵 こんな時、あの人はどんなふうに考えたろう・・・

<図書・雑誌>

◆ 渋沢栄一 ◆

- 44 ⑤335.13/ㇿ『渋沢栄一 日本近代の扉を開いた財界リーダー』（宮本又郎編著 PHP 研
 究所 2016.11) (103050472)
- 45 289.1/ㇿ001『原典でよむ渋沢栄一のメッセージ』（島田昌和編 岩波書店 2014.7)
 (102809985)
- 46 338.1/ㇿ『渋沢栄一とヘッジファンドにリスクマネジメントを学ぶ』（渋澤健著 日経
 BP社 日経BP出版センター 2001.11) (101019354)
- 47 B159/ㇿ『不易の人生法則 鈴木正三・石田梅岩・渋沢栄一に学ぶ』（赤根祥道著 PHP 研究所
 2000.7) (100928639)

◆ 松下幸之助 ◆

- 48 B159/ㇿ『道をひらく』（松下幸之助著 PHP 研究所 1968.7) (111378196)
 ☆ p106-107「心配またよし」より
 「憂事に直面しても、これを恐れてはならない。しりごみしてはならない。“心配また
 よし”である。心配や憂いは新しくものを考え出す一つの転機ではないか、そう思い直
 して、正々堂々とこれと取り組む。力をしぼる。知恵をしぼる。するとそこから必ず、
 思いもかけぬ新しいものが生み出されてくるのである。」
 p112-113「困っても困らない」より
 「断じて行えば、鬼神でもこれを避けるという。困難を困難とせず、思いを新たに、
 決意をかたく歩めば、困難がかえって飛躍の土台石となるのである。要は考え方であ
 る。決意である。困っても困らないことである。」
- 49 B159/ㇿ『道をひらく 続』（松下幸之助著 PHP 研究所 1978.1) (115268310)
 ☆ p116-117「降らば降れ」より
 「降らば降れ、吹かば吹け。雨も風もいつかはやむ。やめばまた頭をもたげる。雨に
 洗われ風に磨かれて、花はあくまでも白く、その葉はあくまでも緑に、また毅然とし
 て咲き誇るであらう。」
- 50 159/ㇿ『物の見方考え方』（松下幸之助著 実業之日本社 2001.3) (102442340)
 ☆ p71「難局を切り抜ける条件－人間の知恵才覚」より
 「人間はだれでも、ときには迷うものである。しかし迷っても、所詮一人の知恵才覚
 というものは小さなものだと思う。そのときに、もうここまで来たのだから、これ以
 上進んでそれでいけなかったら、それは自分の運命だ、だからこのまま進んでしまお
 うというようにやっていると、困難だと思ったことが、案外うまくいくものである。」
- 51 ⑤289.1/ㇿ065『松下幸之助 きみならでできる、必ずでできる』（米倉誠一郎 ミネルヴァ
 書房 2018.9) (103169835)
- 52 ⑤335.13/ㇿ『松下幸之助 理念を語り続けた戦略的経営者』（加護野忠男編著 PHP 研
 究所 2016.11) (103050068)

- 53 雑誌『週刊東洋経済 2016年9月3日』特集「不滅のリーダー松下幸之助」(東洋経済新報社 2016.9)

☆ 特集の内容

- p32-33 「今も売れ続ける松下幸之助の磁力」
- p34-35 「1分でおさらい松下幸之助ここがスゴイ」
- p36-37 小宮一慶「幸之助を読まなきゃ損する3つの理由」
- p38-39 「食わず嫌いに贈る幸之助 Q&A」
- p40-45 「第一線のリーダーたちが語った幸之助の「読み方」使い方」
- p46-47 「著名経営者が語った幸之助の凄み」
- p48-53 「人生と仕事に効く幸之助 40の言葉」
- p54-56 「女性読者層も急増『道をひらく』にはまる理由」
- p57 押切もえ「整理しきれない感情を答え合わせしたくと読む」
- p58-59 「松下幸之助本ランキング」
- p60-63 「愛弟子たちが触れた人生哲学」
- p64-70 「「神様」と呼ばれた男の生涯」
- p71 「幸之助が切磋琢磨した気骨ある大阪商人たち」
- p72-73 「一介の電工から松下電器を築くまで」(63年前のインタビュー再掲)
- p74-75 「幸之助思想に回帰する松下政経塾の「反省」」
- p76-77 竹内一正「スティーブ・ジョブズと幸之助」
- p78-79 渡邊祐介「ドラッカーと幸之助」
- p80-81 川上恒雄「宗教と幸之助」

- 54 159/マ『松下幸之助の哲学 いかにも生き、いかに栄えるか』(松下幸之助著 PHP 研究所 2002.3) (101092120)
- 55 BM335『松下幸之助とその社員は逆境をいかに乗り越えたか』(唐津一著 PHP 研究所 1999.9) (191367648)
- 56 B335.04/マ『松下幸之助経営語録』(松下幸之助著 PHP 研究所 1993.6) (112382742)
- 57 335.1/ナ『難に克つ 徳川家康・松下幸之助の経営眼』(大久光著 波書房 1983.12) (114063274)
- 58 BM330『決断—そのとき松下幸之助は』(永田清寿著 講談社 1970) (190051813)

◆ 孫子の兵法 ◆

- 59 336/リ『孫子の兵法 社長が経営に活かす70の実務と戦略』(浜本克哉著 日本経営合理化協会出版局 2010.5) (102183951)
- 60 399.23/リ『孫子の兵法入門』(湯浅邦弘著 角川学芸出版 2010.2) (102245867)
- 61 399.23/リ『孫子のことば』(今枝二郎著 斯文会 明德出版社 2004.2) (101343572)
- 62 336/リ『孫子に学ぶ発想法』(遠藤健児著 日本コンサルタントグループ 1979.4) (117366518)

(3) コロナショック ← 日本は、世界は、どうなっているんだ・・・

<雑誌>

- 63 雑誌『週刊ダイヤモンド 2020年3月28日』特集「日本企業の大試練コロナが引き金引く「複合連鎖」危機」ほか(ダイヤモンド社 2020.3.28)

☆ 特集の内容

- p42-49 「観光と自動車だけじゃない! コロナが直撃する「12業種」
(自動車、エアライン、観光、小売り、住設・建設、製薬、地銀)
- p50-53 「中小企業・個人事業主必読! 倒産乗り切りマニュアル」
- p54-63 「緊急! 経営危険度ランキング」

64 雑誌『週刊エコノミスト 2020年3月31日』特集「コロナ恐慌」(毎日新聞社 2020.3.31)

☆ 特集の内容

- p14-17 市川明代/桑子かつ代「欧州の危機はこれから米国はパニック状態」
- p18-19 石原哲夫「米金融・財政政策」
- p21 熊谷徹「激震ドイツルポ 国境復活の欧州」
- p22-23 河野龍太郎「リスク：五輪中止で観光投資が不良債権化新興国債務リストラのダメージも」
- p24-25 唐鎌大輔「ドル・円：6年目のドル高局面は終焉へ1ドル=100円割れも否めず」
- p26 「7社が今年のマイナス成長を予想」
- p27 神田慶司「個人消費：活動自粛で約4兆円減少」
- p28-29 原田三寛「倒産：破綻を誘発する新型コロナ景気後退の抜本的歯止め急務」
- p30 藤代宏一「政府・日銀：楽観判断は対策を遅らせる」
- p31 藻谷俊介「貿易：中国は輸出激減も輸入安定」
- p32-33 中空麻奈「クレジット：社債発行が大幅減、リスクオフへ最悪シナリオの「パンデミック」
- p34-35 平山広太「新興国：中国減速は台湾、マレーシア直撃通貨下落リスク高まる資源国」
- p36 西浜徹「インド：不良債権、双子の赤字、インフレの三重苦」
- p37 高田創「不安払拭には「ばらまき」も有効国際協調の「そぶり」必須」

65 雑誌『週刊トラベルジャーナル 2020年4月6日』特集「新型コロナ禍」(トラベルジャーナル 2020.4.6)

☆ 特集の内容

- p12-13 壇原徹典「リスクに強い経営目指すものの」
- p14-15 高山傑「打つ手がないように見えても」
- p16-17 大下幸夫「無力感に流されそうになるが」
- p18-19 永山久徳「金融緩和だけでは不十分だ」
- p20-21 鶴田浩一郎「自然災害と比較して対応策が難しい」

66 雑誌『日経ビジネス 2020年4月6日』特集「コロナショック 寸断されるサプライチェーン「大震災」+「リーマン」の衝撃」(日経BP社 2020.4.6)

☆ 特集の内容

- p12-14 新型コロナウィルス問題特別取材班
「コロナショック寸断されるサプライチェーン「大震災」+「リーマン」の衝撃」
- p15 「観光に打撃、星野リゾート代表インタビュー「完全復調は1年か1年半かかる」
- p16 長江優子「新型コロナ、ボーイングを米政府が救済航空機業界、「官製化」色濃く」
- p17 北西厚一、高槻芳「トヨタとNTT、資本提携の先、章男社長「この指止まれ」の真意」
- p18 武田安恵「世界のスタートアップにも影響か孫正義の守りと投資家の不安」
- p19 白壁達久「LINEがグループで300億円出資もウーバーと競わされる「出前館」
- p20 津久井悠太「レナウン、株主総会で社長再任を否決欧米ファンドより怖い中国株主」
- p21 根津禎「PS5、鬼門の「触覚」生かせるか」
- p22 「グローバルウオッチ GMに人口呼吸器製造を命令」

67 雑誌『日経ビジネス 2020年3月23日』特集「時事深層 コロナショック 日本の対策は十分か」(日経BP社 2020.3.23)

☆ 特集の内容

- p16-19 新型コロナウィルス問題特別取材班「コロナショック 米国は最大5兆円超、イタリアは移動制限 日本の対策は十分か」
- p20-21 北西厚一「円高、原油安もリスクシナリオに縮む車市場、震源地は米国へ」
- p22 庄司容子「新型コロナ禍で売れる意外なモノ新・必需品が移す日本の将来図」
- p23 橋本真実「中国・吉利が衛星事業参入クルマと宇宙が急接近」
- p24 武田安恵「給料前払いサービスは貸金業か？金融庁の見解が業界に波紋」
- p26 大橋孝弘「ロンドン：欧州の航空最大手、支援要請へ」
- p28 「グローバルウオッチ 米国内でクラスター発生はEUのせい」

4 今後のことを考えるのに役立つ情報

BCP：事業継続計画 BCP（事業継続計画）を作ろう・・・

<インターネット情報>

- 《中小企業 BCP 策定運用指針》中小企業庁 <https://www.chusho.meti.go.jp/bcp/index.html>
「BCP（事業継続計画）とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。」（ウェブサイトより）
- 《ISO22301（事業継続）》一般財団法人日本品質保証機構
https://www.jqa.jp/service_list/management/service/iso22301/
「ISO 22301 は、事業継続マネジメントシステム（BCMS）に関する国際規格です。
地震・洪水・台風などの自然災害をはじめ、システムトラブル・感染症の流行・停電・火災といった事業継続に対する潜在的な脅威に備えて、効率的かつ効果的な対策を行うための包括的な枠組みを示しています。」（ウェブサイトより）

<図書>

- 68 ⑤336/ア『あなたが作る等身大のBCP』（昆正和著 日刊工業新聞社 2016.6）（103002390）
- 69 336/イ『ISO22301 徹底解説』（勝俣良介著 オーム社 2012.7）（102589991）
- 70 336.17/『セキュリティ経営』（林紘一郎著 勁草書房 2011.12）（102542636）
☆ p141-172 田川義博「クラウドとBCP（事業継続計画）」
- 71 336.48/シ『新型インフルエンザの企業対策』（岡田晴恵編著 日本経済新聞出版社 2009.4）（102144557）
☆ p163-200「新型インフルエンザ対策を想定したBCP（事業継続計画）」
- 72 336/シ『事業継続計画の意義と経済効果』（丸谷浩明著 ぎょうせい 2008.5）（102019072）
- 73 369.3/サ『災害危機管理論入門』（吉井博明編 弘文堂 2008.4）（102002540）
☆ p241-253「産業被害と企業の災害危機管理戦略－BCP論」

*1 《国内初の新型コロナウイルスのヒト-ヒト感染事例(速報掲載日 2020/2/26)》国立感染症研究所
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2488-idsc/iasr-news/9425-481p02.html>

図書・雑誌のご利用について

1 図書：図書・CD 郵送サービス

《図書及びCD 郵送サービスのご案内》 埼玉県立図書館

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guidance/service/tosho-yuso-service.html>

2 雑誌：郵送複写サービス

《郵送複写サービスのご案内》 埼玉県立図書館

<https://www.lib.pref.saitama.jp/guidance/service/yusocopy.html>

